

# 平成17年度事業報告

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

## ○事業概要

財団法人さいたま市産業創造財団（以下「財団」という。）は、市内中小企業者及び創業者への各種支援事業を総合的かつ効果的に実施し、経営革新、新事業創出等へ向けた事業環境を整備することで、地域産業の振興を図ることを目的として、昨年度までに、さいたま市から都道府県等中小企業支援センター及び新事業支援体制における中核的支援機関としての認定を受けました。

平成17年度は、下記内容のとおり窓口相談、専門家相談、専門家派遣、各種講座・セミナーの開催、各種調査、インキュベーション事業を実施したほか、市からの受託により、市の中小企業融資制度の受付・調査等を実施し、更に中小企業等に勤務する方の福祉向上を図り、市内の中小企業者及び創業者に対するワンストップサービスに取り組みました。

## ○事業内容

### 1 経営・技術支援事業

#### (1) 窓口相談事業

財団において相談窓口を常設し、経営革新や新分野への進出を目指す中小企業者等に対し、サブマネージャー及び中小企業診断士等の資格保有者や企業OB等で構成する相談員による相談、助言を行いました。

・相談件数 591件

#### (2) 専門家相談事業

常設相談窓口では対応できない専門的分野（税務、特許等）における相談について、日にち、曜日を定め、各分野の専門家による相談、助言を行いました。

・相談件数 119件

#### (3) 専門家派遣事業

中小企業者等が抱える様々な課題に対し、財団において登録する民間の専門家を企業に派遣し、経営、技術等に対し、具体的な助言を行いました。

・専門家派遣回数 205回

・専門家交流会 3回

### 2 企業育成事業

#### (1) 人材育成事業

「環境ビジネス」をテーマに、セミナー及び少人数での研究会形式のワークショップを開催し、参加企業のレベルアップと連携強化を図りました。

(ア) 環境ワークショップ

- ・実施日：7月28日(木)、8月9日(火)、8月23日(火)、8月30日(火)  
9月16日(金)、9月30日(金)
- ・テーマ：「マーケティング」
- ・ファシリテーター：経営コンサルタント 大橋 周治 氏
- ・参加者：7社

(イ) 環境ビジネス進出セミナー

- ・実施日：12月7日(水)
- ・テーマ：「環境ビジネスを起こして経営革新を！」
- ・講師：エコビジネスネットワーク代表 安藤 眞 氏
- ・参加者：34名

(ウ) 環境ビジネス進出事業化研究会

- ・実施日：2月15日(水)、3月1日(水)、3月15日(水)
- ・テーマ：「新エネルギー／省エネルギー、建築／建設資材、  
水質浄化／土壌浄化、リサイクル」
- ・講師：エコビジネスネットワーク代表 安藤 眞 氏
- ・参加者：延32社

(2) IT活用支援事業

ITを活用した営業強化や経営革新、情報の活用やセキュリティ対策等について、事業者、創業者のニーズに即したテーマで研修会やセミナーを実施しました。

(ア) 個人情報保護対策セミナー

- ・実施日：6月14日(火)
- ・テーマ：「あなたの会社の個人情報、大丈夫ですか？」
- ・講師：マーケティング・リサーチ・アドバイザー 千田 英博 氏
- ・参加者：22名

(イ) 営業のためのIT研修①

- ・実施日：8月19日(金)
- ・テーマ：「営業実務から戦略立案までのIT活用術を指南する」
- ・講師：㈱日本能率協会コンサルティング シニアコンサルタント  
青木 和博氏
- ・参加者：27名

(ウ) 営業のためのIT研修②

- ・実施日：2月6日(月)
- ・テーマ：「ここまでできる エクセルによる顧客データ活用術」

- ・講師：システムリサーチ&コンサルト 代表取締役 住中 光夫 氏
- ・参加者：22名

(エ) 実践ホームページ活用講座

- ・実施日：9月7日（水）、9月21日（水）、10月5日（水）
- ・テーマ：「商売につなげるためのホームページ・ブログの活用講座」
- ・講師：アストンカレッジ インストラクター 関根千佳氏・加藤舞子氏
- ・参加者：延44名

(オ) 海外取引基礎講座

- ・実施日：1月18日（水）
- ・テーマ：「情報の収集／発信・契約のポイント」
- ・講師：ジェトロ貿易アドバイザー 清水 正明 氏  
埼玉国際ビジネスサポートセンター チーフアドバイザー 宮川 邦夫 氏
- ・参加者：30名

(カ) はじめての方の組込みソフトウェアセミナー

- ・実施日：3月8日（水）
- ・講師及び講演テーマ：
  - ①NEC 東芝スペースシステム 宇宙機器本部 檜原 弘樹 氏  
「宇宙探査機はやぶさの開発事例」
  - ②アイ・ティ・エス・エイ教育研究所 代表 平井 勝彦 氏  
「商品価値を高めるための組み込みソフトウェアの意義と投資効果の理解」
- ・参加者：59名

(キ) はじめての方の組込みソフトウェア研修

- ・実施日：3月15日（水）、16日（木）、17日（金）
- ・テーマ：「はじめての方の組込みソフトウェア体験実習」
- ・講師：アイ・ティ・エス・エイ教育研究所 代表 平井 勝彦 氏
- ・参加者：延49名

(3) さいたまビジネスネットワーク形成事業

時流に即したテーマでの講演会と交流会を組み合わせ、事業者、創業者、支援機関等参加者の研鑽及びネットワーク構築を図りました。

(ア) 講演会&交流会①

- ・実施日：7月20日（水）
- ・講師及び講演テーマ  
浦和レッズ代表 犬飼 基昭 氏  
「地域に密着した企業経営～地域の発展に企業が果たす役割～」

- ・参加者：66名（交流会：50名）

(イ) 講演会&交流会②

- ・実施日：10月13日（木）
- ・講師及び講演テーマ
  - ①(株)ウィズネット代表取締役社長 高橋 行憲 氏  
「介護ビジネスの現場から～起業から7年で月商3億5千万円～」
  - ②東洋パーツ(株)代表取締役会長 小菅 一憲 氏  
「ものづくり50年」
- ・参加者：63名（交流会：33名）

(ウ) 講演会&交流会③

- ・実施日：1月25日（水）
- ・講師及び講演テーマ
  - ①タザンインターナショナル(株)代表取締役会長 平 強 氏  
「ベンチャー成功の秘訣～シリコンバレーの最新事情～」
  - ②(株)TSUNAMI ネットワーク・パートナーズ代表取締役副社長 新堀 洋二 氏  
「日本のベンチャー実情」
- ・参加者：60名（交流会：41名）

(4) 企業情報発信支援事業

市外で開催された見本市に財団としてブースを確保し、単独で出展できない市内企業の情報発信を支援しました。

- ・出展展示会名：産業交流展2005
- ・実施日：10月25日（火）、10月26日（水）
- ・場 所：東京ビッグサイト
- ・参加企業：5社

3 調査分析事業

地域経済調査分析事業

地域中小企業者等の経営の参考となる情報を提供するため、地域経済の動向に関する調査分析を行いました。

(1) 地域経済動向調査

- ・実施時期： 平成17年1月～3月期対象調査・・・平成17年5月  
平成17年4月～6月期対象調査・・・平成17年7月～8月  
平成17年7月～9月期対象調査・・・平成17年10月～11月  
平成17年10月～12月期対象調査・・・平成18年1月～2月

(2) 駅前商業地歩行量調査

- ・実施時期：10月30日（日）、11月1日（火）
- ・調査概要：市内主要駅の周辺134地点における歩行量調査

4 創業者等支援事業

(1) 創業者支援セミナー事業

事業構想を有する者に対し、多様なセミナーを実施することにより創業者の育成を図りました。また、「コラボさいたま2005」での講演会の開催や、中小企業者、大学関係者とのビジネス交流会を埼玉県ベンチャー支援センター、NPO法人さいたまSOHO起業家協議会と共同開催し、新事業の創出を図りました。

(ア) さいたま市ベンチャー塾ステージ①

- ・実施日：5月21日（土）・6月11日（土）
- ・テーマ：「新事業での売れる新商品開発の考え方・進め方」
- ・講師：(有) 創造本舗 桂 代表 桂 勤 氏
- ・参加者：延60人

(イ) さいたま市ベンチャー塾ステージ②

- ・実施日：6月25日（土）・7月2日（土）
- ・テーマ：「新事業でのビジネスモデルと行動計画」
- ・講師：中小企業診断士 藪田 安之 氏
- ・参加者：延42人

(ウ) さいたま市ベンチャー塾ステージ③

- ・実施日：11月19日（土）・11月26日（土）
- ・テーマ：「新事業での売れる仕組みの作り方、売るツールの使い方」
- ・講師：中小企業基盤整備機構登録アドバイザー 稲田 裕司 氏
- ・参加者：延37人

(エ) ビジネス交流会

- ・実施日：9月10日（土）
- ・テーマ：①「出遭いの人間学」 ②「起業成功体験発表」
- ・講師：① (株) 致知出版社代表取締役社長 藤尾 秀昭 氏  
② (株) ICST 社長 横井 博之 氏
- ・参加者：107人（交流会89人）

(オ) 「コラボさいたま2005」講演会

- ・実施日：11月11日（金）
- ・テーマ：「ニュービジネスと産学官連携」

- ・講師：山形大学大学院理工学研究科教授 兼 埼玉大学客員教授  
野長瀬 裕二 氏
- ・参加者：67人

(2) 産学官連携推進事業

中小企業の経営革新等の支援を図るため、経営に関する講演会を行いました。

(ア) さいたま市ベンチャーフォーラム2005

- ・実施日：9月27日（火）
- ・テーマ：「21世紀の活力」
- ・講師：日本新事業支援機関協議会（JANBO）代表幹事  
株式会社堀場製作所最高顧問 堀場 雅夫 氏
- ・参加者：124人（交流会66人）

(3) 新事業・第2創業セミナー事業

大学や研究機関との連携を検討している創業者・第2創業者を対象としたセミナーを開催いたしました。

(ア) 新事業創出セミナー

- ・参加者：延64人
- ・第1回 実施日：10月25日（火）  
テーマ：「産学連携とイノベーション（経営革新）」  
講師：山形大学大学院理工学研究科教授 兼 埼玉大学客員教授  
野長瀬 裕二 氏  
埼玉大学地域共同研究センター 産学コーディネーター  
市川 世司 氏
- ・第2回 実施日：11月17日（木）  
テーマ：「MOT（技術経営）と新事業創出」  
講師：芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科教授  
渡辺 孝 氏  
芝浦工業大学産学官連携・知財管理課 課長補佐  
小口 裕司 氏
- ・第3回 実施日：11月29日（火）  
テーマ：「研究開発マネジメント」  
講師：（独）理化学研究所知的財産戦略センター副センター長  
斉藤 茂和 氏  
（株）メガオプト代表取締役社長  
和田 智之 氏  
（独）理化学研究所知的財産戦略センター センター長工学博士  
丸山 瑛一 氏

(4) インキュベーション事業

(ア) 案産館事業

- ・入居者：創業準備コース 延9人 (6社創業達成)  
新事業コース 延3人 (1社創業達成)

(イ) 起業のための実務講座

- ・実施日：①4月16日・23日、5月14日～6月18日  
(毎回土曜日、8日間で13講座開催)  
②7月23日～8月6日、8月20日～9月17日  
(同上)  
③10月22日～12月10日  
(同上)  
④1月21日～3月11日  
(同上)
- ・テーマ：起業時に必要な知識やノウハウ
- ・講師：財団登録相談員 北岡 徹 氏 他
- ・参加者：延 272人

(ウ) 案産館クラブ研修会

- ・実施日：7月23日(土)、10月22日(土)、1月21日(土)
- ・テーマ：①会員企業事例発表  
②「販路開拓の進め方」
- ・講師：②中小企業診断士 七澤 教一 氏
- ・参加者：延 66人

(5) 新事業創出支援体制整備事業

(ア) 地域プラットフォーム協議会(新事業支援機関会議)

- ・実施日：①6月7日(火)、②10月11日(火)、③3月10日(金)  
※①、③については(財)埼玉県中小企業振興公社との共催
- ・テーマ：①「新連携を始めとする創業・ベンチャー施策の概要」  
平成17年度の県、市、財団の施策 ほか  
②「商法から新会社法へ」  
③県、市、財団の平成17年度事業報告・平成18年度事業概要
- ・講師：①関東経済産業局地域経済部地域振興課課長補佐 鈴木 隆文 氏  
②NPO法人さいたま SOHO 起業家協議会 田幡 悦子 氏
- ・参加者数：延 102人

#### (イ) ニュービジネス発掘事業

市内におけるニュービジネス発掘を目的に「さいたま市ニュービジネス大賞」を創設しました。優秀なビジネスプランについては表彰し、事業化に向けて多面的な支援を行いました。また、応募時期にあわせて（独）雇用・能力開発機構埼玉センターと共催にてビジネスプラン作成の研修会（ビジネスプラン研究会）を開催しました。

##### ①さいたま市ニュービジネス大賞

募 集：6月20日（月）～7月29日（金）

（目標応募件数 30件 応募件数 55件）

1次審査：8月25日（木）

2次審査：9月7日（水）

最終審査：9月27日（火）（さいたま市ベンチャーフォーラム 2005 内）

受賞者5人のプレゼンテーション：11月11日（金）（コラボさいたま 2005 内）

##### ②ビジネスプラン研究会

・実施日：6月7日～9月6日（全7回）

・参加者： 36人

#### (ウ) 地域資源事業発掘（医療・健康・福祉）

当財団が、新事業創出の重点分野とした「医療・健康・福祉」について、新事業創出及び新事業創出に寄与する事業連携体・プロジェクトの発足・推進を目的に、予備調査を経てワーキンググループでの検討会を実施しました。

・ワーキンググループ 1テーマ（12社で2回開催）

#### (6) 創業アドバイザー派遣事業

創業者等が抱える様々な課題に対し、財団に登録する専門家を企業に派遣し、経営、技術等に対し、具体的な助言を行いました。

・創業アドバイザー派遣回数 15回

### 5 支援体制整備事業

(1) 情報誌を定期的に発行し、財団の活動内容をPRするとともに、経営に役立つトピックス、企業情報等を掲載しました。また、財団ホームページを運営し、財団事業のPR及び受付、中小企業者及び創業者に対する様々な情報提供を行いました。

・財団情報誌「ネクストステージ」の発行

年4回（7月、10月、1月、3月）各4,000部発行

・財団ホームページの運営

4月～3月アクセス数 48,049件



(2) PM等支援人材充実強化事業

事業を一貫して管理するプロジェクトマネージャー(PM)、サブマネージャー(SM)等を民間から採用し配置することにより、財団における中小企業者への支援事業を効果的、かつ効率的に行いました。

- ・PM1名
- ・SM2名(経営、IT各1名)

(3) 事業可能性評価委員会運営事業

専門家派遣事業・創業アドバイザー派遣に係る評価、財団の支援事業に対する評価等を行うために委員会を開催しました。

- ・事業可能性評価委員会 年7回開催

(4) 支援体制連携強化事業

中小企業者等に対するワンストップサービスを提供できるよう、先進的な他政令指都市等への視察を実施するなど、各支援機関と意見交換、情報交換を行う場を設け、事業の連携促進を図りました。

- ・視察先 (財) 仙台市産業振興事業団、(財) 名古屋都市産業振興公社、  
(財) 静岡産業振興協会

(5) データベース整備事業

相談事業や各種事業参加者のデータを整理して、効果的な支援事業の実施が図れるよう、データベースの整備を行いました。

6 中小企業新事業展開支援普及促進事業

「中小企業新事業活動促進法」普及促進のため、制度の概要及び活用法についてのセミナーと経営革新計画策定のための少人数制の研修会を実施しました。

(1) 新法普及活用セミナー

- ・実施日：7月13日(水)
- ・テーマ：「中小企業の公的支援きっちり活用術」
- ・講師：(有)ウェルネット取締役社長 山根 義信 氏
- ・参加者：67名

(2) 新事業活動促進法ベーシックセミナー

- ・実施日：10月18日(火)
- ・テーマ：「経営革新計画立案のポイント」
- ・講師：中小企業診断士 宮本 邦夫 氏
- ・参加者：52名

(3) 経営革新計画策定研修

- ・実施日：9月14日（水）、10月6日（木）、10月19日（水）  
11月2日（水）、11月16日（水）
- ・テーマ：「経営革新計画作成研修」
- ・講師：中小企業診断士 長濱 浩 氏、北村 定俊 氏
- ・参加者：延41名

7 中小企業資金融資事業

中小企業融資あっせん業務等

さいたま市が実施する制度融資に伴う業務を受託し、金融相談を始め、融資受付から調査まで、中小企業者等に迅速な資金対応ができる体制をつくり、利便性を図りました。

(1) 融資制度の推進

財団情報誌への掲載や、ちらしの作成及び同ホームページ等により周知及びPR等を行いました。

(2) 融資の相談及び申込み受付

中小企業者の融資の相談及びさいたま市中小企業融資制度の申込受付を行いました。

- ・相談件数 4,073 件

(3) 融資の事前照会及び実施調査

市融資制度取扱金融機関等への事前照会及び職員による実施調査を行いました。また、中口資金等の融資額が大きい申込については、中小企業診断士による調査と診断を行いました。

(4) 中小企業融資状況

中小企業融資の申込・受付及びあっせんを行いました。

- ・融資件数 318 件

(5) その他融資事務に関すること

「セーフティネット保証制度」の相談等を行いました。

8 会員拡大推進事業

(1) 事業推進員5名が市内各事業所を訪問し、勤労者福祉サービスセンター会員の増加に努めました。

(平成17年度末現在)

- ・会員数：4,264名
- ・事業所数：1,115事業所

- (2) 加入促進キャンペーンとして、臨時推進員3名が市内各事業所を訪問し、また、バス車外広告、FM放送CM等で加入促進活動を行いました。

キャンペーン期間 平成17年9月1日～11月30日

## 9 勤労者福祉に関する調査研究事業

中小企業勤労者の要望に沿った勤労者福祉の事業を実施するため、施設利用、余暇活動等、福利厚生事業全般について調査研究を行いました。

- (1) 勤労者福祉サービス検討委員会の開催

・開催日 平成18年2月3日(金)

- (2) アンケート調査の実施

・「勤労者福祉サービスセンター」事業への意見・要望等について  
アンケート回収実績 303枚

- (3) 先進都市視察

「(財)京都市中小企業振興センター」

## 10 勤労者福祉に係る研究会、講習会の開催事業

・独立行政法人勤労者退職者共済機構との提携により「中小企業退職金制度」の広報活動を行いました。

## 11 勤労者福祉に係る情報提供事業

中小企業勤労者の要望に沿った勤労者福祉に関する事業の紹介及び、センター主催の各種事業等について情報の提供等を行いました。

- (1) センターニュース「ワークジョイさいたまNEWS」の発行

年6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月) 各5,500部発行

- (2) ホームページの運営

4月～3月アクセス数 18,079件

- (3) インターネットによる申込受付システムの構築

平成17年12月～平成18年3月

- (4) ガイドブックの発行

平成17年11月1日発刊 印刷部数8,000部

- (5) 大宮地域産業保健センターの協力により、センターニュース「ワークジョイさいたまNEWS」に毎号「専門医からの健康アドバイス」を掲載

## 12 中小企業勤労者の福利厚生事業

- (1) 共済給付事業

祝金、見舞金、弔慰金を給付しました。

共済給付金 626件

共済掛金 51,306件

(2) 健康維持増進事業

人間ドック受診料の一部補助及び、フィットネスクラブ利用の補助を行いました。

人間ドック受診料補助	160 件
遠隔検診補助	3 件
法人会員施設利用補助	106 件

(3) 余暇活動援助事業

ホテル・遊園地等の利用補助及び各種チケット類のあっ旋を行いました。

宿泊施設利用補助	403 件
レジャー施設利用補助	5,133 件
法人会員施設利用補助	1,568 件
各種チケットあっ旋	
・映画	1,216 件
・スポーツ観戦	86 件
・コンサート・観劇	496 件
・プリペイドカード類等	4,898 件

(4) レクリエーション・自己啓発事業の開催

余暇を有意義に過ごす各種事業を開催しました。

(ア) 映画鑑賞会「シャーク・テイル」	参加者 166 名
(イ) 夏休み映画鑑賞会「マダガスカル」	参加者 176 名
(ウ) 「軽井沢ショッピング&豪華ランチツアー」	参加者 25 名
(エ) 「東京ディズニーランド パーク・ファン・パーティ」(共同開催)	参加者 83 名
(オ) 「榛名湖わかさぎ釣りと露天風呂ツアー」	参加者 31 名

(5) 各種講座等文化事業の開催

豊かな家庭生活を築く趣味、教養講座を開催しました。

(ア) 「夏休み親子手づくりパン教室」	参加者 31 名
(イ) 「知れば得する保険の話」	参加者 1 名
(ウ) 「親子手づくりケーキ&クッキー教室」	参加者 30 名
(エ) 「ビーズアクセサリー教室」	参加者 15 名
(オ) 「海外取引基礎講座」(支援課事業への参加補助)	参加者 1 名
(カ) 「親子手づくり和菓子教室」	参加者 5 名

1.3 勤労者福祉に関するその他の事業

ポイントサービス事業

会員の利用度をより高めるため、ポイント(1ポイント1円で換算)サービスを実施しました。